

(11) 直營工事にて底無しケーソン製造中

(11) Bottomless Caissons Constructed Under the Supervision of the Department of the Interior.

## 岸壁の復舊工事

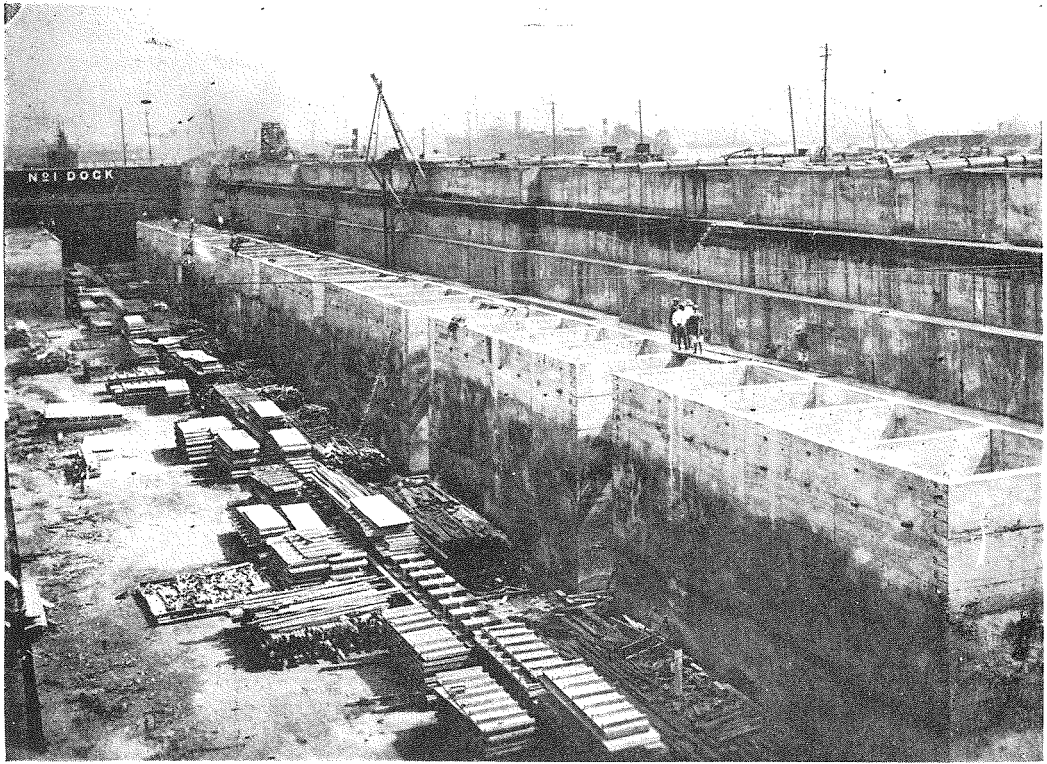
岸壁の構造を強固にし、且耐震的ならしむるには、在來の方塊積岸壁は不適當なるを以て、倒壊したる岸壁を除却して得たる古方塊は、之を防波堤護岸等の復舊工事に利用し、復舊岸壁には混凝土潜函の使用を計畫せり、而して當所に於て製造する爲め乾船渠築造中なりき、之を淺野造船所に請負はしめ、其第一乾船渠(長六百八十尺)に於て長五十一尺の潜函を同時に十個宛製造せしめたり然れども此が竣功に約六十日を要するを以て、一日僅に長九尺の岸壁本體を築造し得るに過ぎず、到底豫期の工事進捗を見る能はざるべきを以て、岸壁復舊には混凝土潜函の外に無底混凝土函を直營製造し、潜函を合はせて一日長二十一尺の岸壁本體を進捗せしむるの計畫を立てたり、而して無

底函は其内部に混凝土を填充するを以て基礎との接合稍理想的になし得るも、潜函に於ては之を缺くの虞あるを以て其底の裏面に縦に溝を作り据付後豫め各室の中央に穿てる孔よりモルタルを十分填充することせり。

## 岸壁の水中コンクリート工事

殘存岸壁中、二號及六號の修理補強には、先づ其前面水底に沈澱せる泥土を浚渫し、地盤を露出せしめ、十八尺毎に袋詰混凝土を以て幅八尺の支柱を築造し、柱と柱との間は其前面に型枠を据付け、直徑二尺の帆布管により其内に水中混凝土を填充し、尙其完全を期する爲め四吋の瓦斯管により其奥へモルタルを注入せり。

一號岸壁の修理は岸壁上部の場所詰混凝土及其下段の方塊を除却し、然る後在來の岸壁線に依り殘留する方塊上に新に岸壁を築造せり。



(19) 浅野ドックにて築造したるコンクリートケーソンの枠板を外したる處 (12) Removing Forms from at Caissons Asano Dockyard.

## 岸壁用潜函工事

四號岸壁復舊工事の延長は百十四間二分にして九號十號十一號と同一新岸壁線は在來のより八間前進せしめたるも、其の構造は既往の経験により横棧橋式を止め之を普通岸壁式に改めたり、即ち倒壊物は全部其儘に放置し倒壊岸壁を新岸壁の基礎たらしめんせしむ、其前端の凸凹甚しきを以て、新岸壁線に沿ひ方塊を一列に並置し、新方塊と倒壊岸壁との間は入念に水中混凝土を施し、之を基礎として潜函又は無底函を据付け、砂利及混凝土を其内に填充し、其上に上部工事を施し、既

定の高に達せしめたり、潜函は浅野船渠の製造に係り、長五十一尺、幅十七尺、高二十四尺五寸、壁厚下部一尺二寸五分、上部九寸、其重量四百三十噸なり。

無底函は直營製造に係り、起重機の關係上之を二段に重積し、下段は長十六尺、幅十五尺七寸五分、高八尺二寸五分、上段は長十六尺、幅十三尺高九尺二寸五分にして孰れも壁厚七寸五分、重量約二十七噸にして左右に一尺五寸の耳を有す、岸壁本體の進捗と同時に、割石及土丹を以て裏込工事を施し、其後方に約四千三百八十坪の土砂を埋立てたり。